

タウンニュース
特別企画

川崎区・幸区 選出議員の横顔③ “私服”のひととき

本紙では4月に行われた統一地方選挙で川崎区、幸区から当選した議員のプライベートや素顔、今後取り組むべき課題などを紹介。今回は、浜田昌利さん、嶋凌汰さんです。

仕事後のアイスは格別

公明党 浜田昌利さん

大の甘党でおはぎやケーキには目がない。土日にはお気に入りのぶどうパンを味わう。そんな中でも「夕食の後のアイスクリームを食べるひときはホッとしますね」と笑顔を見せる。バナナやクッキー&クリーム系が好み。カップアイスも食べるが、最近ではビスケット

トサンドのアイスがマイブーム。コンビニエンスストアでは一気に7、8個を購入する。「ぼーっとしながら食べています。翌日の予定など、頭の整理にも役立っています」とも語る。孫と遊ぶ

際、必ずコンビニに立ち寄り、代議士が好みのアイスを買っていた。その代議士が選挙の時、マスコミからの候補者アンケートに好きな食べ物にアイスクリームと回答したところ、後日、事務所に大量のアイスクリームが届き、スタッフ全員で味わったという。アイスクリーム好きは、師事していた代議士の影響があるかもしれない。



川崎市議会議員・川崎区選出
61歳

今議会では会派の団長に就任。ライフワークである就職支援や観光の活性化にも力を注いでいくつもりだ。縦横無尽に働くためにも、アイスクリームはやはり欠かせない。